

野草がさらに広がって…

2019. 4. 18.

「ジユウニヒトエ」が増えてきました

これまで 林床のあちこちに 1株単位で点在していましたが  
南斜面のヤマユリの苗床の中に まとまって咲きました その周辺にも点在しています



花弁が幾重にも重なって咲くさまを「十二単」に例えた名前ですが  
あてやかな「十二単」のイメージとは違って おとなしい清楚な シソ科の花です

「カントウタンポポ」も拡がりました

小学校裏の東屋上の大木の根元には カントウタンポポが 毎年咲いていますが  
今年は 周辺のセイヨウタンポポにも負けずに かなり拡がって 多く咲きました



西日本で多いシロバナタンポポも  
咲いていました

花の下の総苞の形を見ると 違いを区別できます



林床の笹刈りや 草はらの草刈りを 手作業で丁寧に行っている成果であろう と考えます